学校番号	109

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新詳地理探究（帝国書院） 新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等	新編地理資料２０２５（東京法令出版） 新地理要点ノート（啓隆社） ２０２５データブック・オブ・ザ・ワールド（二宮書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業中（授業者が指定する時間以外）は、君が知りたい情報を調べるためにクロームブックの使用を認めます。また、写真・図が豊富に掲載している資料集を活用して自由に調べてください。自ら学ぶ姿勢（アクティブラーニング）をふり返る場面をもちます。
・現在、地図のデジタル化が進んでいますが、紙地図から得られる情報の利点も考えて、バランスよく身につけてほしいと考えています。縮尺の概念を大切にして学習してください。
・地域のことについて学ぶ仲間との対話を通じて、自分なりの納得解を見出してください。
そのため、一部「正解のない問いや課題」を学習することが地理探究といえます。
・現代世界での人々の活動は、多くが位置情報と結びついています。授業では地理的事象から考えられる「なぜ」の視点を持ち、自分なりの納得解を図や言語化をとおして表現してください。
・各種の地図や統計資料を学習することで、地理的技能や地理的見方・考え方が身につきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　地理的事象の意味や意義、さらに地域の特性を理解し、地域相互の関係性を説明するための知識や技能を身につけることを目標とします。地域課題をとりあげ、解決する方向性を考察するため、フィールドワークで必要とする地理的技能の習得に取り組みます。
【思考力、判断力、表現力等】
　地理的事象の意味や意義を理解し、地域の特色や相互の関係性について考察したことを説明・議論する力を身につけることを目標とします。
【学びに向かう力、人間性等】
　地理的事象について、地域課題を主体的に解決しようとする態度を身につけることを目標とします。パフォーマンス課題やポートフォリオ課題をとおして学習の過程を振り返るとともに継続して学びに向かう力を高めます。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・場所や人間と自然環境、空間的相互関係に着目し、系統地理的諸事象をもとに空間的な規則性や要因について理解しているか。 ・世界の諸地域の概念や地域区分の意義とスケールに応じた地域にみられる空間的相互関係や変容に着目し、地誌を追究するうえで必要な地理的技能を身につけているか。	・系統地理に関わる諸事象について、場所の特徴や結びつきに着目し、主題を設定し、その地域の地理的事象の空間的な規則性や地球的課題について多面的、多角的に考察し、表現しようとしているか。 ・地域の共通点や差異、分布について主題を設定し、地域のとらえ方について多面的、多角的に考察し、表現しようとしているか。	・ａ、ｂの評価の観点をふまえ、生活していくうえで必要な知識や技能、将来の視点にたった地域の諸課題について、系統地理的、地誌的に学びに向かう力を身につけようとしているか。 ・ａ、ｂの評価の観点をふまえ、理由や根拠から判断する客観性を考え、他者との対話をとおして学びに向かう力を身につけようとしているか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	現代世界の系統地理的考察	第1章　自然環境 ・地形 ・気候 ・日本の自然環境 ・地球環境問題	a:地形、気候、生態系などの諸事象をもとに、これらの諸事象の空間的な規則性や傾向性、自然環境や環境問題の要因などについて理解している。 b:場所の特徴や自然および社会的条件との関係性に着目し、主題を設定し、それらの事象の空間的規則性などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:自然環境について、よりよい社会の実現を視野に、各課題を主体的に追究しようとしている。	プリント ワーク 単元テスト 定期考査	プリント 地図表現 発表 レポート 定期考査	ワーク レポート リフレクションシート

2	現代世界の系統地理的考察	第2章　資源と産業 ・農林水産業 ・食糧問題 ・エネルギー、鉱産資源 ・資源、エネルギー問題 ・工業 ・第3次産業	a:資源、農業、工業などの諸事象をもとに、これらの諸事象の空間的な規則性や、資源、農業、工業の要因などについて理解している。 b:産業に関わる事象の場所の特徴や自然および社会的条件との関係性に着目し、主題を設定し、それらの事象の空間的規則性などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:資源や産業について、よりよい社会の実現を視野に、各課題を主体的に追究しようとしている。			
3	現代世界の系統地理的考察	第3章 交通・通信と観光・貿易 ・交通、通信 ・観光 ・貿易と経済圏	a:交通と通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光の諸事象をもとに、これらの諸事象の空間的な規則性や、交通・通信・観光・貿易の現状や要因などについて理解している。 b:人の移動や貿易に関わる事象について、場所の特徴や地域の結びつきに着目し、主題を設定し、それらの事象の空間的規則性などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:貿易や観光などについて、よりよい社会の実現を視野に、各課題を主体的に追究しようとしている。	プリント ワーク 単元テスト 定期考査	プリント 地図表現 発表 レポート 定期考査	ワーク レポート リフレクションシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度